



生命あふれる不思議の世界

# 海への旅

## 中村征夫写真展

平成26年 4月26日<sup>土</sup>～7月13日<sup>日</sup> 秋田県立近代美術館 5階展示室

開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は4時30分まで）。5月5日（月）こどもの日は無料公開！ ※会期中休館日はありません。

**観覧料：一般820(740)円 / 大学生以下無料(学生証提示)**

※( )内は20名以上の団体及びシルバー割引料金。障害者手帳をご提示の方と同伴者1名まで無料。

主催：秋田県立近代美術館

協賛：キャノンマーケティングジャパン株式会社

協力：株式会社スクール、株式会社堀内カラー

企画制作：クレヴィス

後援：横手市／横手市教育委員会／秋田魁新報社／朝日新聞秋田総局／毎日新聞秋田支局／読売新聞秋田支局／河北新報社／  
ABS秋田放送／AKT秋田テレビ／AAB秋田朝日放送／エフエム秋田／横手かまくらFM／(株)エフエムゆーとぴあ

お問い合わせ：秋田県立近代美術館 〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢 62-46 Tel.0182-33-8855 FAX:0182-33-8858

# 海への旅

## 中村征夫写真展

生命あふれる不思議の世界

地球の7割を占める「海」。しかし私たち人間が、海やそこに棲む生命について解明できたのは全体のわずか5%ほどで、現在でも大部分が未知の領域になっています。普段目にする機会の少ない海の中には、想像を絶する幻想的な光景や、魚たちの愛らしい姿、厳しい環境で生きるものたちの生命の輝きが満ちあふれています。

写真家中村征夫は40年以上に渡り、この未知なる海に魅せられ、撮影を続けてきました。その活動はテレビや新聞、雑誌などで取り上げられ、ますます注目されています。本展では、中村征夫が捉えた奇跡とも呼べる海の世界を、撮り下ろしと代表作を中心とする約200点の作品でご紹介いたします。



ヤイトギンポの幼魚(沖縄県石垣島)2013年



ミズクラゲ(東京湾)1977年



ウミヒドラの仲間(沖縄県石垣島)2012年

ALL PHOTOS ©IKUO NAKAMURA



ユメメイロ(バブアニューギニア)2013年



イクオハダカカメガイ(北海道・羅臼)1995年



ホウセキカサゴ(千葉・館山)2013年



©中村卓哉

### □中村征夫(なかむらいくお)プロフィール

1945年秋田県潟上市生まれ。19歳から独学で水中写真を撮る。1977年東京湾に初めて潜り、ヘドロの海でたくましく生きる生命に感動、以降ライフワークとして取り組む。海の環境問題に対して映像と文章で訴え、「海の報道写真家」として活躍。出版物、テレビ、講演会など様々なメディアを通して海の魅力と、海に関わる人々の営みを伝えている。木村伊兵衛写真賞、土門拳賞ほか受賞多数。2009年秋田県潟上市にフォトギャラリーブルーホールを開設。

### 見て！聞いて！参加して！中村征夫展を楽しもう！！

中村征夫アーティストトーク&サイン会：※詳しい内容については美術館へお問い合わせください。

4月26日(土)、6月1日(日) 各日 ①11:00～ ②14:00～

当館学芸員によるギャラリーツアー：5月4日(日)、6月8日(日) 各日 14:00～

ミュージアムコンサート：①『サクソ四重奏』5月18日(日) ①13:30～、②15:00～

②『マンドリンと音楽仲間たち』6月22日(日) ①13:30～、②15:00～

ワークショップ：『みんなで作る おさかなワールド』5月11日(日) ①11:00～、②13:30～

## 秋田県立近代美術館

お問い合わせ：〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46(秋田ふるさと村内)

TEL:0182-33-8855 FAX:0182-33-8858

交通案内：JR&バス/JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」で、ふるさと村下車。

高速バス湯沢秋田線「横手IC入口」下車徒歩10分※「横手IC入口」は、秋田行きは乗車のみ、湯沢行きは降車のみ。

乗用車/秋田自動車道「横手インター」より3分 駐車場3000台 ※車椅子対応駐車場がございます。ご利用の際には電話にて美術館へご連絡ください。

次回特別展予告：

秋田慰新報創刊140年/秋田県立近代美術館開館20周年

「大原美術館展」

7月19日(土)～9月15日(月・祝)